



19名の新しいお友達を迎え新生活がスタートしました。新しい生活に期待で胸を膨らませた子ども達が、一年間元気で過ごせるよう、保護者の皆さんと一緒に見守っていきたいと思います。一年間どうぞよろしくお祈りします。



子どもさんが健康であることはお家の方の何よりの願いですね。でも、小さな子どもさんは身体の発達がまだ十分でなく抵抗力も弱いため、体調を崩したり集団生活に入ることによっていろいろな病気に罹ったりすることも多くなります。子どもさんが快適に保育園生活が送れるよう、また集団生活の中での生活のマナーに留意していくようお願いいたします。

毎日の通園にあたり、保育園のきまりとお願いがあります。以下の内容についてご確認ください。ご協力をお願いします。

(保育園のきまり等は、厚労省「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づいています)

## 1. 毎朝、登園前に健康観察を

毎朝 登園する前に、ご家庭で子どもさんの健康観察をしましょう。前日の様子や、朝の体調で少しでも気になることがあれば、登園時に担任にお知らせください。

また、健康状態によっては、急な連絡をする必要がある時があります。保護者のお仕事がお休みで登園する時は、必ず、その旨を担当に知らせ連絡先を伝えてください。



## 2. 健康管理について

### こんな時は、登園できません

- 熱があるとき・・・明らかに平熱より高いとき
- 解熱剤で解熱している場合(低体温になる危険性が)
- 嘔吐、下痢のあるとき
  - 〔 下痢止めや吐き気止めの薬を  
飲んでいる間は自宅療養しましょう 〕
- 骨折等で特別な介助が必要なとき(移動、排泄等)
- 予防注射接種をした日
  - (副反応が起こる可能性があるため)
- 感染症、結膜炎(感染性のもの)、ひどいとびひ等、他の人にうつる症状のとき
  - (ガーゼ等で保護できない場合は登園できません)

### こんなときは、できるだけ登園を控え、お家で療養しましょう

- 前日に熱(38.0℃以上)が出た・下痢をした・嘔吐した
  - 〔 登園の前24時間以内に、  
38℃以上の熱がある・2回以上の嘔吐や下痢がある  
などの時は、自宅で療養し様子観察をお願いします 〕
- 食欲がなく、食事や水分が充分とれないとき
- 機嫌が悪く、元気がないとき
- 夜間しばしば咳のために起き、よく眠れていないとき
- 発疹があり、感染症が疑われるとき
  - (病院受診が必要です)
- 頭を打った時
  - (登園前に病院受診し、登園してよいか医師に確認してください。24時間は自宅で安静にし様子観察しましょう)
- ★子どもさんの体調が悪いのにお仕事の都合がつかない方のために病児保育があります。後記でお知らせします。

**★保育中に、38.0℃以上の熱が出たときや嘔吐・下痢が続いた場合は、  
連絡させていただきまますので、速やかなお迎えをお願いします**

**こんな時は、連絡させていただき、  
お迎えをお願いすることもあります**

- |                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 熱が出たとき      | <input type="checkbox"/> 下痢をしている     |
| <input type="checkbox"/> 吐き気がある      | <input type="checkbox"/> 腹痛を訴えている    |
| <input type="checkbox"/> 顔色が悪い       | <input type="checkbox"/> いつもに比べ元気がない |
| <input type="checkbox"/> 発疹がある       | <input type="checkbox"/> 様子がおかしい     |
| <input type="checkbox"/> 目の充血、目やにがある |                                      |

**★連絡先の変更があった場合は、速やかに届けてください。**



### 3、園での与薬について

①原則的にはお預かりできないことになっています。

(薬の与薬は本来医療行為となっており、保護者以外の者が与薬することは、  
医療行為に違反し、医師法違反になると考えられています。)

②病院受診の際に、家庭で与薬できるよう (1日2回の処方や、朝・夕・寝る前など)  
処方してもらうようにしましょう。

病状により、やむを得ず 園での内服が必要な場合のみお預かりしますので、  
保育士に相談して下さい。

[薬をお預かりする場合]

- ・薬は、現在の病気に対して医師が処方したものに限りませす。  
坐薬・貼付薬・市販の薬は、受け付けません。  
(熱性けいれん既往者のけいれん止めはお預かりします。)
- ・薬は、1回分のみお預かりします。水薬については1回分を小分けにして持参して下さい。  
薬の全てに名前を明記し「与薬依頼カード」に記入し保育士に手渡して下さい。
- ・「与薬依頼カード」が無い場合や、薬やカードに不備や不明な点がある場合は  
与薬できませんのでご了承下さい。

### 4、予防接種について

小学校入学までに済ましておきたい予防接種が  
たくさんあります。体調を見ながら計画的に摂取しましょう。

☆予防接種をした時は、副反応が起こる可能性がありますので、  
接種後はお預かり出来ません。お休みの日や降園後に受けるようにしましょう。

ご協力を  
お願いします



## 5、嘔吐や下痢で汚れた衣類・下着等の取扱い

園では、“人から人への感染の防止”の観点から、血液・排泄物（便尿）・嘔吐物は感染の危険性があるものとしての取り扱いをしています。園内で嘔吐や下痢の症状があった時は、感染性の可能性を考え、大分市の指導により、汚れたものを水洗いせずにビニールに密封しお渡ししますので、ご了承ください。ご家庭での対処をお願いします。

[処理方法]

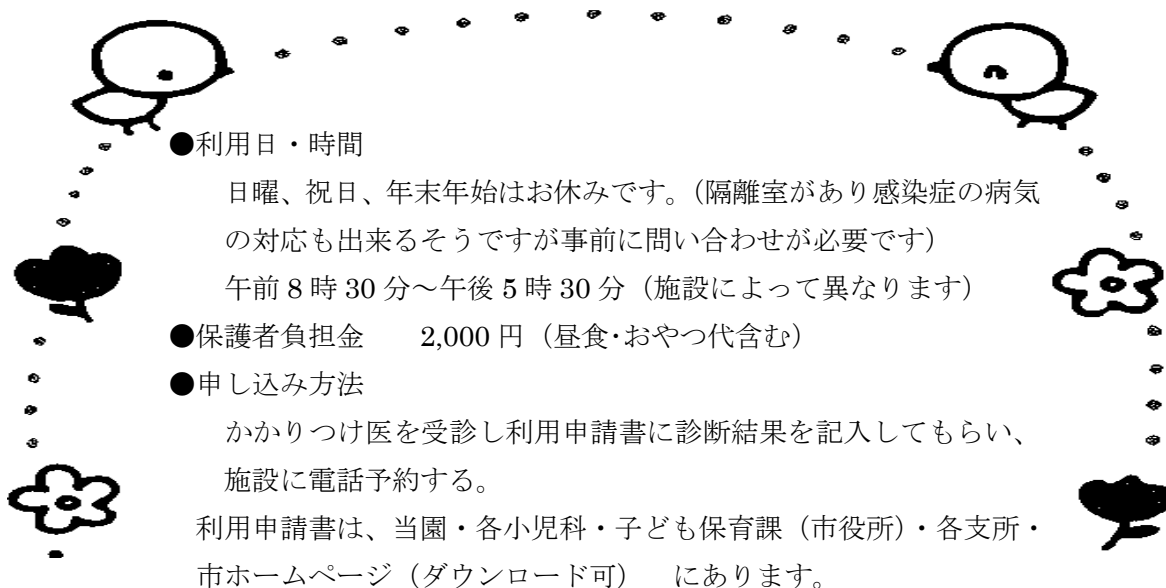
汚れ物は、塩素系消毒剤（ハイター等）で消毒し、その後で洗濯しましょう。  
(消毒せずに洗濯機で洗うと、洗濯機がウイルスに汚染され、他の衣類にもウイルスが付着します。)

## 6、病児・病後児保育の紹介

大分市では、子どもさんの体調が悪いのにお仕事の都合がつかない方のために、病児保育の施設があります。

### ●実施施設

施設	電話	場所	実施事業所
キッズケアールーム	567-1230	片島 83 番地の 7	大分こども病院
病児保育センターひまわり	522-3187	西鶴崎 3 丁目 7-11	大分岡病院
こどもデイケアールーム	090-3734-4228	椎迫 3 組	西の台医院
病児保育センターつくしんぼ	597-0050	中戸次 5950 番地	天心堂へつぎ病院
病児保育ままのて	529-8686	大在浜 1 丁目 8-28	谷村胃腸科小児科医院
スマイルケアールーム	545-0040	田中町 9-2 組	かわのこどもクリニック



●利用日・時間  
日曜、祝日、年末年始はお休みです。（隔離室があり感染症の病気の対応も出来るそうですが事前に問い合わせが必要です）  
午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分（施設によって異なります）

●保護者負担金 2,000 円（昼食・おやつ代含む）

●申し込み方法  
かかりつけ医を受診し利用申請書に診断結果を記入してもらい、施設に電話予約する。  
利用申請書は、当園・各小児科・子ども保育課（市役所）・各支所・市ホームページ（ダウンロード可）にあります。